

令和7年

1

Jan.  
第450号



市立小樽図書館だより

# しらかば

図書館だよりのタイトルは小樽市の木シラカバ（シラカバ）にちなんで命名。

市立小樽図書館

〒047-0024 小樽市花園 5-1-1

TEL (0134) 22-7726/FAX (0134) 34-0733

<https://www.otaru-lib.jp/>



新年あけましておめでとうございます  
本年もどうぞよろしく願いいたします



休館日■黒い枠

1月 図書館カレンダー							12月15日現在
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	
			1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13 祝日開館	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

行事などの最新情報はこちらをチェック!

小樽図書館

検索



ホームページ



Facebook



Instagram



YouTube

## ◇開館時間

火～金は午前9時半～午後7時まで  
土・日・祝日は午前9時半～午後5時まで

## ◇休館日

1月  
月曜日 6日・20日・27日  
館内整理休館日 31日(金)  
年始休館日 1日(水)～3日(金)  
※祝日(1/13成人の日は開館いたします)

2月  
月曜日 3日・10日・17日  
館内整理休館日 28日(金)  
※祝日(2/11建国記念の日・23天皇誕生日・24振替休日は開館いたします)

2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 祝日開館	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 祝日開館	24 祝日開館	25	26	27	28	

## 予約ベスト5

( ) の人数はR6. 12. 15現在の予約人数です。

◎架	空	犯	(東野 圭吾)	(61人)				
◎ク	ス	ノ	キ	の	女	神	(東野 圭吾)	(50人)
◎と	も	ぐ	い	(河崎 秋子)	(46人)			
◎よ	む	よ	む	か	た	る	(朝倉 かすみ)	(41人)
◎成瀬	は	天下	を	取り	に	いく	(宮島 未奈)	(38人)

## 今月のおすすめ本

書名の前の数字は分類番号です。



913.6 「泣きたい夜にはアイスを食べたい」

雨 著

真冬にアイスクリームを食べるのは北海道では当たり前だと思っているのは私だけだろうか。暖房で室内はかなり乾燥している。我が家に手入れが必要な加湿器は無い。室内干しの洗濯物が代行しているからだ。しかし喉を潤すにはやっぱりアイスクリームだ。ついでに気持ちも潤う。脂肪過多には気を付けなくちゃ。しかし真冬に健康診断はないから大丈夫。(N・K)

案内  
INFORMATION



## 「オッケー?・・・」の巻

## ハート職人、今夜も夜なべ?

最近では外国人が来館されることが多い。山側の図書館までわざわざ来館するのはついでは思えない。確かに天狗山も人気だということからそのついでかも。図書館近辺でスポットと言えどこか?花園の飲食店だろうか。そしてある雨の日、ベビーカーを押しながら現れた外国人家族。「ここに行きたいがどう行くのか?」と言っているような表情でスマホの画面を指さす。その画像は小樽といえばここでしょ!というスポット、運河だった。(ここから運河へ?しかもベビーカーを押して、暗い雨の中?英語で運河とはなんだったかな?)と全く記憶にもないことを思い出そうと必死。あっ!そうだ!!「カナル、カナル」と叫んだが通じない。発音が悪かったのか、全く違ったのかは不明だ。取りあえず外に出て「ここを真っすぐ、二つ目=セカンドの、信号=シグナルをあっちに曲がり、ずっと行くとたどりつく」と身振り手振り、思い出した英単語少々(たった2つ)で説明したら理解できた模様。しかしなぜ運河とはかけ離れた図書館にたどりついたのだろうか。もっと前に尋ねる相手はいなかったのか。スマホでは地図の画像も出していた。一旦は納得したようだったが、確認するようにまた画面を見せる。それはさらに山側だ。「ノーノー、そっちは山、マウンテン。あっちが運河、海、シー」と言ったらどうにか海方向へ向かってくれた。また別の日には「ニホンゴ、ハナセマセン。マンホールカード、ドコデスカ?」と言う外国人。水道局の場所はわかったらしいが、休日の入り口がわからなかったらしい。こちら言葉での説明は怪しいので現場まで同行。休日対応の入り口に呼び鈴があった。「そコッ!そこのピーンポ〜ン!」と叫んだら通じた。結果オーライ。

## 小説類



「人魚が逃げた」 青山 美智子 著  
「王子」と名乗る謎の青年が銀座の街をさまよい歩き、「僕の人魚がいなくなってしまうて…逃げたんだ。この場所に」と語り、SNSのトレンドになる。その「人魚騒動」の裏では、5人の男女が「人生の節目」を迎えていて…。

「朝比奈さんと秘密の相棒」 東川 篤哉 著  
学園理事長の娘・朝比奈麗華は大のミステリ好きで、今日も事件現場に出向く。相棒である探偵部員・石橋君は、昼行灯のような捜査ぶりだが、あるとき突然、推理が冴えわたりはじめ…。

「こぼれ落ちる欠片のために」 本多 孝好 著  
県警捜査一課の和泉は、女性警官・瀬良とタッグを組み殺人事件の捜査をすることに。待ち受けていたのは、「正しい刑罰」の在り方を問う、予想外の真相だった。

「五葉のまつり」 今村 翔吾 著  
豊臣秀吉の公私に亘る大事業を縁の下で支え、いつしか五奉行と呼ばれるようになった男たち。石田三成、増田長盛、浅野長政、長束正家、前田玄以は、力を合わせて難事に立ち向かう。



## 随筆



「もの想う時、ものを書く」 山田 詠美 著  
もう会えない人の記憶、夫とのかけがえのない日常、そして文学。2000年以降、各紙誌に発表されたエッセイに加え、文庫解説、芥川賞選評など、すべて初収録。作家が愛するものたちを言の葉にのせた散文集。

「森田繁子と腹八分」 河崎 秋子 著  
自然と農業のちょうどよいところ。伝説の農業コンサルタント・森田繁子(モリシゲ)は今日も腹八分を目指して依頼人の所へかけつけ、「農」にまつわる悩みをズバツと解決！

「台所で考えた」 若竹 千佐子 著  
孤独と自由、自分を知る楽しさ、家族の形、ひとりで生きること…。夫を亡くし、63歳で主婦から作家になり、「おらおらでひとりいぐも」で芥川賞を受賞した著者が、書いて考えて辿りついた、台所目線の哲学。

「青い絵本」 桜木 紫乃 著  
作家、編集者、セラピスト、書店員。さまざまな形で絵本にかかわる人々が、絵本を通じて過去と対話し再生する姿を、静謐(せいひつ)な筆致で紡ぎだす。表題作ほか全5話収録の作品集。



「ひまわり」 新川 帆立 著  
33歳のひまわりは交通事故に遭い、頸椎(けいつい)を損傷。役所で就労支援の相談をすると、すすめられたのは生活保護の申請。自立を目指し司法試験受験を決意するが…。

## その他

書名の前の数字は分類番号です。

「雫」 寺地 はるな 著  
中学の卒業制作で出会った4人の同級生たち。30年後、ビルの取り壊しに伴ってひとつのジュエリーリフォーム会社が営業を終え、4人は再会し…。日常のささいな不安や違和感をすくい取る、「つながり」と再生の物語。



933.7 「降りていこう」

ジェスミン・ウォード 著  
「あなたの武器はあなた自身」と母さんは言った。あたしの武器はあたしだ。奴隷の境遇に生まれた少女は、祖母から、そして母から伝えられた知識と勇気を胸に、自由を目指す。

「異国船のマリア」 長谷川 聡 著  
享和元年、五島列島福江島に難破船が漂着した。これがオランダ商館及び長崎町奉行所を1年に渡って悩ますことになり…。マレー語の通訳を依頼されたオランダ商館長の目を通して描き出す出島物語。

953.7 「生き急ぐ」ブリジット・ジロー 著  
バイク事故で夫を亡くした作家は自問する。「もしも、違う選択をしていたら」まぶたに浮かぶ家族の日々。別れの時へと至る回想のカウンタダウンが始まる。

# 新着一般書



書名の前の数字は分類番号です。

159. 4 「101歳、現役の化粧品販売員  
トモコさんの一生楽しく働く教え」

堀野 智子 著

「他人と比べない」「自分だけでなく周りの人の幸せも願う」「働けることに感謝する」「何をするにも健康が最優先」…。101歳で現役の化粧品販売員が、年をとるほど働くのが楽しくなる50の知恵を伝える。

291. 6 「京都ものがたりの道」

彬子女王 著

彬子女王殿下が誘う、歩いて味わう京都。寺町通、四条通、河原町通など、歴史を刻む街並みの魅力を清廉な筆致でつづる。京のまち歩きに役立つ「ちょっと寄り道」や地図も掲載。



369. 3 「防災イツモマニュアル」

防災イツモプロジェクト 編

特別なことはしなくても「イツモの暮らし」が「備え」になる、新しい防災マニュアル。水、トイレ、キッチン、応急手当、連絡手段、本当に役立つ防災グッズなど、自分の身を自分で守るための備えを紹介する。

383. 8 「見て、読んで楽しむ世界の料理  
365日」

青木 ゆり子 著

約70カ国250都市を巡って郷土料理を取材してきた著者が、世界の料理と食文化について1日1ページ、365日分をまとめる。お祭りや偉人の記念日のほか、30品のレシピ、雑談的な食の話題も収録する。

404 「世界のかけら図鑑」

古河 郁 著

雪の結晶、チューリングパターン、魔方陣、結び目理論、シュレディンガーの猫、宇宙マイクロ波背景放射…。天文学・物理学・数学・生物学の知識74項目をイラストとともに紹介する。



489. 9 「争いばかりの人間たちへ」

山極 寿一（やまぎわ じゅいち）著

わたしたちの祖先は平和で平等を希求する社会を作っていたはずなのに、何が人間を間違させたのか。半世紀以上ゴリラと向き合い、研究してきた霊長類学者が、「ゴリラの目」で現代社会を見つめ直す。

596. 3 「今夜は、肉！」

重信 初江 著

毎日の献立で、中心になるのはやっぱりお肉！使い勝手のよい鶏むね・ささみ・豚薄切り肉・ひき肉を使ったレシピ、気分が上がる毎日の肉おかず、一品で大満足の肉たっぷりのごはんや麺など、全85品を収録する。



673. 8 「ダイエー中内功とダイソー矢野博丈」

大下 英治 著

「安売り哲学」を掲げ、日本一の流通グループとなったダイエー・中内功。偶然のドラマから100円ショップを作り出し、国内外で拡大を続けるダイソー・矢野博丈。昭和、平成の世の流通革命と創業者たちの歩んだ道のりを描く。

779. 1 「訊く！」

神田 伯山 著

二ツ目神田松之丞から、真打・六代目神田伯山へ。激動の日々に出会った各界のトップランナー11人と交わした言葉の数々を収録した対談集。



『週刊プレイボーイ』連載を加筆修正し再構成。

910. 2 「私の最後の羊が死んだ」

河崎 秋子 著

なぜ、羊飼いと職業に就き、順調に美味しい肉を生産していたのにやめる決断をしたのか。直木賞作家が、最初の1頭を飼ってから、最後の1頭の出荷を見届けるまで「小説家前夜」の日々を綴る。

『週刊ポスト』連載を書籍化。



## 児童資料



「にじをかけたむすめ」 後藤 仁 著  
ある村にししゅう飾りを作るのが上手な娘がいた。王さまの家来にお城に連れてこられた娘はふるさとを思い、涙を流しながらししゅうをした。するとその美しいししゅうに命が宿り…。中国・苗族に伝わる刺繍にまつわるむかしばなし。

「マンガでたのしく！国会議員という仕事」 赤松 健 著  
国会がないときはお休み？委員会や党内審議って何？マンガ家から国会議員に転身した著者が議員の働き方や法律ができる過程など、政治の世界に飛び込んで始めて知ったことをマンガとともに解説。SNSを元に書籍化。

「パインさんのごちゃまぜかんぱん」 レオナード・ケスラー 著  
かんぱん屋のパインさんは、古くなった町中のかんぱんを作り替えてほしいと町長さんから依頼を受けました。ところが、大事なメガネをなくしたままかんぱんをとりつけたために、町中が大変なことに？ユーモアいっぱいのお話。

## 「たるばとクラブ」

たるばとクラブは、おはなし会や工作、アニメの上映など、図書館に来るのがもっと楽しくなる時間です。

【日 時】 いずれも土曜日 午後2時～3時

①1月11日②1月18日

(1月4日はお休み)

③2月1日 ④2月15日

【場 所】 ①③図書館1階 児童室えほんコーナー

②④図書館2階 視聴覚室

【対 象】 どなたでも【申込み】不要

【内 容】 ①③「たるBOOKのかみしばい」  
「たるBOOK」の皆さんによる紙芝居と工作を行います。協力：たるBOOKの皆さん  
②「たるばとお正月あそび」  
お正月にちなんだおはなし会や室内遊びなど。  
④「星のおはなし会」  
冬にちなんだ本のおはなし会と簡単な万華鏡を作ります。



## 「乳幼児向けおはなし会 たるぴよ74ム」

絵本の読み聞かせや手遊びなどのおはなし会です。

【日 時】 いずれも金曜日 午前11時～11時半

1月10日、17日、24日

2月7日、14日、21日

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 乳幼児とその保護者【申込み】不要

## 「ぐうちよきばあのおはなし会」

「おたる子ども劇場ぐうちよきばあ」の皆さんによる絵本の読み聞かせや紙芝居などの楽しいおはなし会です。

【日 時】 1月15日(水)、2月12日(水)

午後3時半～4時

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 どなたでも【申込み】不要

## 郷土資料

書名の前の数字は分類番号です。

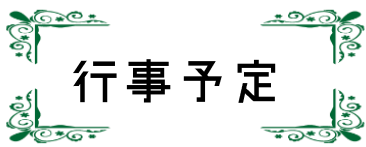


H281.0「北の星たち」 芦原 伸 著  
札幌農学校で青春の日々を送り、初代教頭クラークの大志を受け継ぎながら、晩年を軽井沢で過ごした「北大三傑」=新渡戸稲造、内村鑑三、有島武郎の人生を、多くの取材を重ねながら、運命の糸を紡ぐがごとく描く。

H291.1「さっぽろ探見」 杉浦 正人 著  
札幌の街を歩き、風景や建物などをいつくしみ愛でながら歴史をたどってみませんか？札幌市内10区から20地域を選び、各地域の歩くコースと見どころポイントを紹介。所要時間、距離も掲載。



H713「開講！木彫り熊概論」 北海道大学大学院文学院文化多様性論講座博物館学研究室 編  
1970年代、観光ブームにより北海道の一大土産産業になった、木彫り熊。その歴史を振り返り、職人など木彫り熊に携わる人々の活動と現場の声から、木彫り熊をあらたに捉え直し、その魅力と私たちとの関係を明らかにする。



# 行事予定

1月

2月

催し

## おたる図書館シネマ座 (映画鑑賞)

### 「自転車泥棒」

1月12日(日) 午後1時半～3時

図書館2階 視聴覚室

1948年イタリア制作。ヴィットリオ・デ・シーカ監督。ランベルト・マジョラーニ出演。ローマの職業紹介所に並ぶ長い列。失業者のアントニオはポスター貼りの仕事にありついた。ただし自分の自転車という条件。彼は妻が質屋で受け出してくれた自転車で出勤するが、作中にその自転車が乗り逃げされ…。(白黒・字幕)

### 「地獄門」

2月9日(日) 午後1時半～3時

図書館2階 視聴覚室

1953年日本制作。衣笠貞之助監督。長谷川一夫出演。都で起こった反乱から上皇とその妹を逃すため、平康忠は身代わりの女・袈裟を荷車に乗せて盛遠を護衛に付けた。ところが盛遠は夫がある身の袈裟に惚れてしまい…。第7回カンヌ国際映画祭グランプリ受賞。

## ミュージックプロムナード (音楽鑑賞)

【日時】1月26日(日) 午後1時半～2時半

【内容】「キャンドルライトの歌」雪あかりの路を優しく照らす、ろうそくの灯りにちなんだ歌をお楽しみください。

【対象】どなたでも

【場所】図書館2階 視聴覚室



## 「小さなアーティストたち」

【日時】1月18日(土)～2月2日(日)

【内容】放課後等デイサービスを利用する子どもたちの作品を展示

【場所】図書館1階 エントランス  
2階 ギャラリー



## 「小樽図書館 YA 司書講座」

【日時】2月8日(土) 午後2時～3時

【内容】「子どもたちのためのイベントを企画しよう！」

【対象】中学生・高校生(申込み不要)

【場所】図書館2階 視聴覚室



## 「人形劇の会」

【日時】2月23日(祝・日) 午後2時～3時

【内容】おたる子ども劇場人形劇サークルぐうちよきばあのかみさんによる人形劇「ぼくらはかみなり見習い中」ほか

【対象】どなたでも

【場所】図書館2階 視聴覚室

## 展示

### 「万博記念・関西特集(資料展示)」

【日時】1月16日(木)～1月30日(木)

【内容】「2025年日本国際博覧会」(公式略称「大阪・関西万博」)をひかえ、今、大注目の大阪。そこで、図書館では大阪や関西にちなんだ文学や、観光、料理に関する本を展示・貸出し

【場所】図書館1階 カウンター前



### 「やさしい日本語展示(資料展示)」

【日時】12月17日(火)～1月15日(水)

【内容】外国人にもわかりやすい「やさしい日本語」についての本を文学館・美術館と連携して展示

【場所】図書館2階 ギャラリー



### 「酸味を活かそう(資料展示)」

【日時】2月21日(金)～2月27日(木)

【内容】毎年8月21日に愛知県の萱津神社で香乃物祭(漬物祭)が行われることから、毎月21日は漬物の日と定められたそうです。これにちなんで、漬物や梅干しなどに関する本を展示・貸出し

【場所】図書館1階 カウンター前

